



Banco MUFG Brasil S.A.
Treasury & Markets
Av. Paulista, 1274 – Bela Vista
São Paulo, SP – 01310-925

1. マーケット・レート

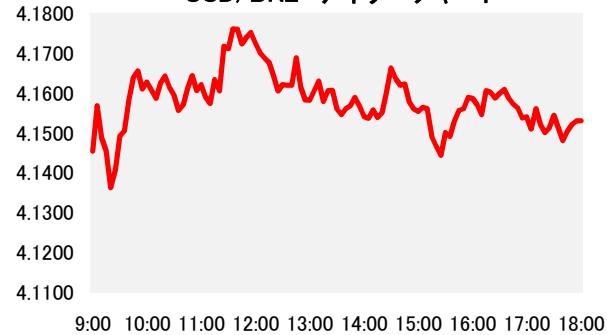
			9月5日	9月6日	9月7日	9月10日	9月11日	Net Chg
為替	USD/BRL	Spot	4.1460	4.0560	休場	4.0850	4.1530	+0.0680
	BRL/JPY	Spot	26.890	27.300	休場	27.20	26.87	-0.33
	EUR/USD	Spot	1.1633	1.1620	1.1620	1.1595	1.1606	+0.0011
	USD/JPY	Spot	111.50	110.74	110.74	111.15	111.58	+0.43
金利	Brazil DI	6MTH(p.a.)	7.420	7.234	休場	7.193	7.233	+0.040
	Future	1Year(p.a.)	8.388	8.108	休場	8.032	8.069	+0.037
株式	On-shore	6MTH(p.a.)	3.946	3.931	休場	3.954	4.035	+0.081
	USD	1Year(p.a.)	4.520	4.519	休場	4.542	4.566	+0.024
株式	Bovespa指数		75,092.25	76,416.00	休場	76,436.38	74,656.50	-1,779.88
CDS	CDS Brazil 5y		296.96	281.59	280.59	281.10	287.94	+6.84
商品	CRB指数		191.013	189.783	190.357	191.019	191.667	+0.65

* これらはインターバンク市場等におけるブラジル市場終了時のインディケーションです。実際のレート提示は弊行担当アカウント・オフィサーまでお問い合わせ下さい。

2. 主要経済指標

イベント	予想	実績	前回
IGP-M Inflation 1st Preview	0.74%	0.79%	0.70%
貿易収支(週次)	--	\$1106m	\$646m
(米)NFIB中小企業楽観指数	108.0	108.8	107.9
(米)JOLT求人	6675	6939	6662
(米)卸売在庫(前月比)	0.70%	0.60%	0.70%

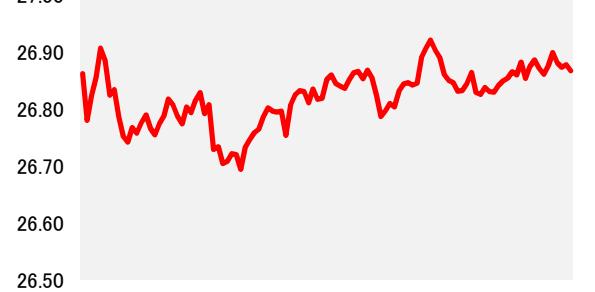
USD/BRL デイリーチャート



3. 要人コメント

なし	
----	--

BRL/JPY デイリーチャート



4. トピックス

- 本日のレアルは日中高値4.1331で寄付いた。昨夜発表された大統領選挙に関する世論調査の結果を受けて選挙の行方に対する不透明感が再浮上するとレアルは昨日の引けより大幅に下落。正午過ぎに日中安値4.1780を付けたレアルは、その後も夕刻に新たな世論調査の結果発表を控える中4.16台を揉み合い、結局4.1530でクローズ。
- 昨夜、調査会社Datafolhaが、6日(木)に起こったボルソナロ氏の襲撃事件後初めて大統領選挙に関する世論調査を発表した。結果はボルソナロ氏24%(前回比+2%)、ゴメス元財務相13%(同+3%)、シルバ元環境相11%(同▲5%)、アルキミン前サンパウロ州知事10%(同+1%)、アダジ元サンパウロ市長9%(同+5%)と、襲撃を受けたボルソナロ氏の支持率に著変はなく、左派候補が支持率を伸ばす結果となった。容疑者が過去に極左政党に属していたとの報道から、労働者党(PT)等、財政改革に否定的な左派政党の支持率後退につながる可能性があると予想されていたが、今回の結果は市場の予想を裏切るものとなった。
- 本日、レアルが寄付きより大きく変動する中、本日も伯中銀は既存ポジション5.5億ドルのロールオーバー以外に追加のドル売りスワップ入札を実施しなかった。

当資料は一般的な情報提供のみを目的として作成されたものであり、特定のお客様のニーズ、財務状況又は投資対象に対応することを意図しておりません。また、当資料は、適用法令上許容される範囲内でのみ利用可能であり、当資料の頒布を制約する法令が存在する地域の方によって利用されることを意図しておりません。当資料内のいかなる情報又は意見も、預金、有価証券、デリバティブ取引その他の金融商品の売買、投資、保有などを勧誘又は推奨するものではありません。資料は信頼できると思われる情報に基づいて作成されていますが、当行はその正確性、適時性、適切性又は完全性を表明又は保証するものではなく、当行、その子会社又は関連会社は、お客様による当資料の利用等に関して生じうるいかなる損害についても責任を負いません。ご利用に関しては、すべてお客様御自身でご判断下さいますよう、宜しくお願い申し上げます。また、過去の結果が必ずしも将来の結果を暗示するものではありません。当資料の内容は予告なしに変更することがあります。また、当行、その子会社又は関連会社は、当資料を更新する義務を負っておりません。また、当資料は著作物であり、著作権法により保護されております。当行の書面による許可なく複製又は第三者、個人顧客もしくは一般投資家への配布をすることはできません。